

# 風立ちぬ

風の街の中学校の窓から

庄内町立立川中学校  
学校だより  
2016. 1. 8

文責：校長 石崎幸宏

## 総仕上げとステップの3学期 ①

134名の生徒と20名の職員全員が、大きな事故、病気やけがもなく3学期を迎えることができました。

3年生は49日間、1、2年生は51日間の3学期がスタートしました。

1月6日の3学期の始業式で、各学年代表生徒が発表した「新年の抱負」と、校長が「3学期の全校・各学年への期待」として述べたことを2回にわたって掲載します。

## 仲間との最後の学期 実りあるものに

3年 生徒代表



あっという間に1年間で最後の学期となりました。生徒会は新執行部への引き継ぎとなります。今まで築き上げてきたものを新執行部へとしっかりバトンにして渡していきたいです。そして、この3学期で学校全体がさらに「SHINKA（今年度の生徒会スローガン）」できるようにしていきます。

学年全体としては、それぞれの進路が決まる大事な学期となります。受験は団体戦なので、学年全体が一丸となって受験に向けてがんばっていただければいいと思います。授業では、挙手・発言に個人差が目立つので、よりたくさんの方が挙手・発言を行い、活発な授業になっていけるように学年全体で頑張りたいです。

私自身は、この3学期を充実した学期にできるように学校の授業でも家の学習でも力を入れていきたいです。まず第一に苦手教科を

なくすことを目標とし、成果が出る勉強にしていきます。たくさん問題を解くのではなく、間違えた問題を納得するまでとことん聞いたりして完全にわかるような学習にしたいです。

この3学期はこの学年で過ごす最後の学期となります。仲間との時間を大切に、充実した実りのある学期にしたいです。

## 言動に責任をもつ あいさつ・返事

2年 生徒代表



2016年は、私達が3年生に、立中の最上級生になる年です。3年生に向けて、まず修学旅行を成功させたいです。一人一人が時間やルールを守り、しっかりした態度で自分

から積極的に学んでいきたいです。

私達に欠けている所は積極的に挙手・発言ができていないという所です。また、基本であるあいさつや返事の声もまだまだです。人に任せている場面が多々あります。修学旅行でも日常生活でも、一人一人が自分の言動に責任を持ち、しっかりした態度で生活していきます。

個人的には、今年からは受験生なんだということを頭に入れ、これからの立中生活を過ごしていきたいと思います。そのためには、わからない所をそのままにせず、自分が理解するまで何度も繰り返し勉強していきます。私は数学と社会が苦手なので、克服できるようにしていきます。部活動では、総体で悔いの残らないように毎日の練習を頑張っていきたいです。そして、何よりこの53人の学年全員との思い出をつくっていきたいです。

以上のことを心に刻んで、この3学期を過ごし、3年生の先輩方に続いて、立中を支え、発展させられる立派な最上級生になりたいです。

今年も変わらぬご支援・ご協力を

よろしく願いたします。

立川中のホームページの中の「職員室のつぶやき」にアクセスできます。→

